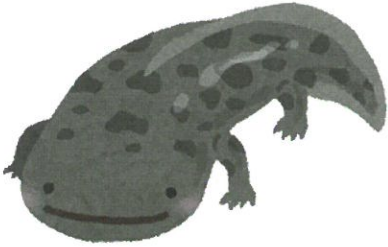


丹波地域環境パートナーシップ会議 情報誌 Vol.4



内容

丹波地域の希少種紹介

- ・シロシャクジョウ…P2
- ・オオサンショウウオ…P3



クリンソウ群生地(篠山市多紀連山)



セツブンソウ(丹波市青垣町)

活動報告

篠山市地球温暖化防止活動推進連絡会
…P4

日本野外生活推進協会…P5

丹波県民局環境課…P6・P7



編集・発行

丹波地域環境パートナーシップ会議

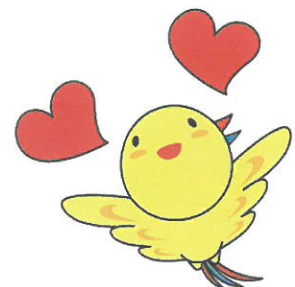
事務局：丹波県民局県民交流室環境課

〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原 688

☎：0795-73-3774

FAX：0795-72-3013

☆皆様からの寄稿・ご意見・ご感想などお待ちしております！



丹波地域の珍しい動植物

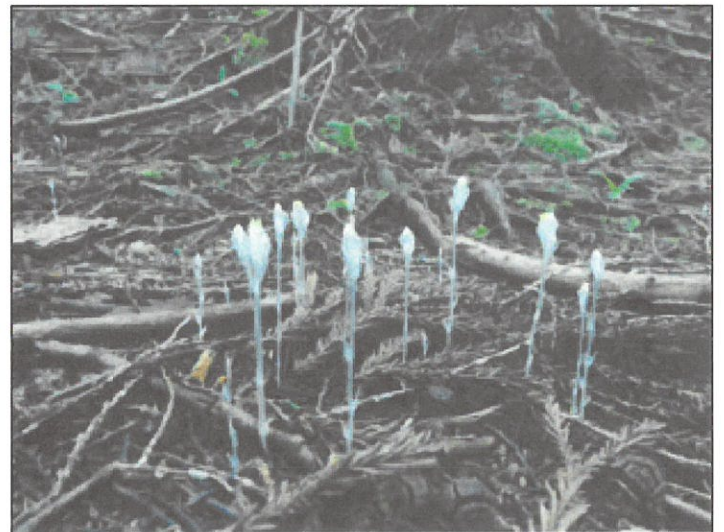


シロシャクジョウ (兵庫県レッドデータブック 2010 Aランク)

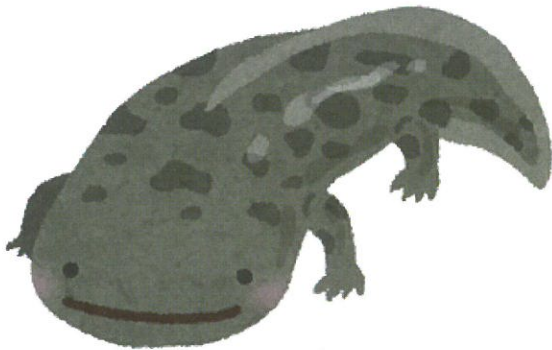
ヒナノシャクジョウ科で、本州中部から南部の湿った樹下にはえる白色で無葉の小型の多年草。高さは約6～15 cm。兵庫県レッドデータブックではAランク。県内では、1941年に丹波市で採集の標本があるだけで、平成4年10月発行の「丹波草木誌」には氷上『ごく稀、絶滅か』との記述がある。

2010年秋、丹波自然友の会会員により丹波市内で約70年ぶりに再発見され、更に2011年秋には前年度の発見地に加え、別の会員が丹波市内でもう1カ所の生息地を発見した。兵庫県立人と自然の博物館の協力を得て文献・標本等に当たった結果、県下では、1941年の標本採集地も含めて、全て丹波市内で発見されており、南方系の本種の分布域としては北限に近く、学術的にも貴重である。

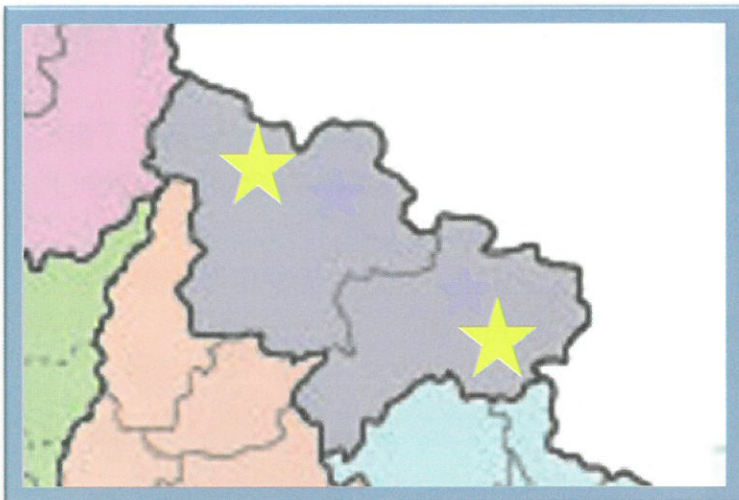
主な生息区域：
丹波市内



オオサンショウウオ
(兵庫県レッドデータブックBランク)



主な生息区域
丹波市：加古川水系など
篠山市：武庫川水系など



日本固有種であり、世界最大の両生類で、最大全長は約 150 cm。環境省レッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類に指定されている他、国の特別天然記念物にも指定されている。

主に、岐阜県より西の近畿地方、中国地方に多く見られ、四国や九州の一部でも生息している。

一般的に標高 400~1000mの谷川に棲むといわれているが、標高の低い平野部の水田などで見つかった例もある。

兵庫県内では円山川水系や市川水系での生息も多数確認されている他、加古川水系や武庫川水系でも確認されている。丹波地域では、篠山市で 2012 年に後川で子ども達がオオサンショウウオを発見。丹波市青垣町内でも発見されている。



丹波市青垣町内で見つかった個体
(H28.6 撮影)

グリーンカーテン作りと出前環境教室の活動報告

会長 谷口 功

私たち篠山市地球温暖化防止活動推進連絡会は、篠山市民の方々に、地球温暖化防止の大切さと必要性を知ってもらい、市民一人ひとりが環境に優しい日常生活の実行等、温暖化防止に関する普及、啓発活動を実践することを目的として平成14年7月設立しました。

活動内容は紙芝居や大型絵本、人形劇、パネル等を通して温暖化の仕組みと原因及び影響を説明し、防止するためにはどうすればいいのか？対象者に応じたプログラムを組み市民の皆さんと一緒に考えて考え勉強します。

対象者は幼稚園、小学校、中学校、自治会、まち協、老人会、一般市民等各種団体老若男女を問いません。最近是人権同和の住民学習にも「環境の命」のテーマで出前環境講座を実施しています。(市役所:人権推進課申込み)

私たちはいつの活動においても、先祖から引き継いだ美しい地球環境を守り、次世代に尊い命を引き継ぐことを使命とします。年間事業計画は次の通りです。

1. 定例会：毎月第1水曜日。13:00～西紀ふれあい館
2. マイバッグ持参運動：市内大型スーパーを順に店頭にてチラシ、資料、粗品100セットを1時間かけ配布する。
3. 6月の環境月間に図書館等でパネル展示。
4. デカンショ祭り参加：8月15日プラカードを持ち「地温防連」を組みメンバー自身も楽しみながらヤグラの周りを踊り回る。
5. 篠山市民センターまつり参加「1月第3日曜日：登録団体の活動発表(食べ物、手作り作品、体験、歌、踊り、パネル等色々な展示と販売コーナーで楽しめます)」
6. 出前環境教室：(随時：5人以上の団体・30～90分)
7. パネル啓発展示(随時：図書館、市民センター銀行ロビー、県市からの募集イベント参加時)

*今年のトピックス

市役所農都環境課と連携して篠山の特産物である山の芋を利用したグリーンカーテン作りを通じたエコティーチャー制度を受け入れました。4月の植え付け指導から始め月1回巡回観察し、灌水や縄張りのアドバイスをしました。6月～8月にはグリーンカーテンと地球温暖化の関係を説明するため、5つの小学校に1校ずつ出前環境教室を実施しました。

山の芋のツルがどんどん4メートル近く伸び茂る様子を観る生徒たちの眼差しから見て「育てる喜び」と「カーテンから太陽光が遮断される学び」の真剣さが見受けられました。

来年度以降もグリーンカーテン作りに参加を続け、「毎年が発見」の感覚です。



(社) 日本野外生活推進協会は、スウェーデン野外生活推進協会の子どものプログラムを幼児期からの環境教育として紹介しています。

クノッペン教室 (1 歳~2 歳)・クニュータナ教室 (3 歳~4 歳)・ムッレ教室 (5 歳~6 歳)・ストローバシ教室 (小学校低学年)・フリールフサレ教室 (小学校高学年) の 5 つの教室があります。最近ではオープンプレスクール (0 歳児とパパ・ママ対象) の教室も紹介しています。当協会ははっきりとした目標を持っています。それは、幼児期から一步一步階段を登るように学び、最終的には自然を大切にできる行動が普通にできる人、持続可能な社会に貢献できる人を育成することです。

階段の全ての ステップが 必要です。



森のムッレ教室 (協会の中心的な活動で 5 歳~6 歳の教室) とは。

5~6 歳になると自然を観察し、自然が全てつながっていることを学び理解していき、私たちも自然の一部であることを学びます。森に棲む架空の妖精「森のムッレ」を登場させ、ファンタジーの世界に誘います。ムッレは「自然を大切にしよう」というメッセージを持って子どもたちの前に登場します。親や先生から言われたことを守らない子どもたちも、森のムッレが言ったことは、とてもよく聞いて守ってくれます。

森のムッレ教室は、子どもたちが自然の中で自然感覚を磨き自然の中でしてよいこと悪いことを学び、エコロジーの理解の基盤を築いてもらうことが目的なのです。

リーダーは楽しく遊びながら自然に興味を持ち、自然を好きになってほしいと願って活動しています。心から自然が好きになった子どもは大人になったら、きっと自然を大切にしてくれると信じています。





丹波の森生き物探し



丹波県民局環境課

8月6日(土)に丹波の森公園で「丹波の森生き物探し」を開催しました。

里山・川の二つのプログラムに分かれ、昆虫や川の生きものに詳しい講師の指導の下、里山での昆虫採集、親水河川で水生生物探しを約1時間行いました。

捕まえた昆虫、川の生きものをそれぞれ持ち帰り、どんな生きものがいたのかを報告しました。

昆虫では、ハグロトンボ・シオカラトンボ・オオルリボシヤンマなどのトンボの仲間や、ショウリョウバッタ・ハネナガイナゴなどバッタの仲間、他にもカナブン・アリジゴク・

コガネグモ・ノコギリカミキリなど様々な昆虫が見つかりました。

川の生きものでは、カワムツ・ヨシノボリ・メダカ・ヤゴ・サワガニ・アメリカザリガニ・ヌマエビ・スジエビ・マツモムシなどが親水河川で見つかりました。

参加した子ども達は捕った水生生物や昆虫の名前、生態などの説明を熱心に聞き入っていました。



講師の方々(五十音順)

篠山自然の会会長：樋口 清一氏

篠山市地球温暖化防止活動推進連絡会会長：
谷口 功氏

丹波篠山自然塾むしクラブ会長：大塚 剛二氏

丹波自然友の会会長：長井 克己氏

丹波地域のホトケドジョウを守る会会長：
山科 ゆみ子氏

日本野外生活推進協会会長：高見 豊氏



ふれあいの祭典 丹波ふれあいフェスティバル

丹波県民局環境課

毎年1回、兵庫県内の各地域持ち回りで開催している「ふれあいの祭典 丹波ふれあいフェスティバル」が10月29日(土)と30日(日)の2日間、丹波の森公苑で行われました。丹波地域では10年ぶり2回目の開催となります。

丹波の森づくりが幅広く展開されるよう進められている住民主役の活動の成果発表や交流の場を提供する「丹波の森フェスティバル」、篠山市、丹波市及び地元JAなどが連携して開催する丹波地域の代表的な食材が味わえる「丹波食のイベント」などのブースもある中、丹波地域環境パートナーシップ会議は、環境保全団体や企業による展示や体験コーナー等を通じて環境について楽しく学べるイベントを展開する「エコフェスティバル」に出展し、これまでの取り組みや、各会員の活動パネルなどを掲示しました。

29日はあいにくの雨模様でしたが、30日は天候に恵まれ、会員の方や来場者など多くの方で賑わいました。

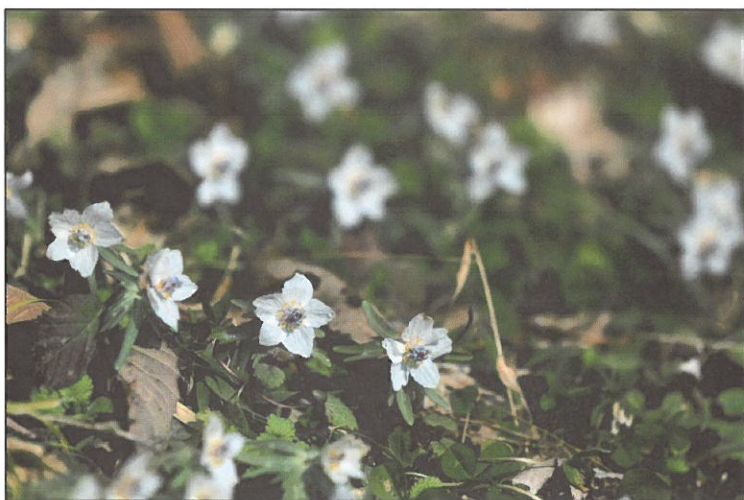


これから見られる植物

セツブンソウ(兵庫県レッドデータブック Cランク)

キンポウゲ科の多年草。2～3月に白い花を咲かせます。丹波地域では、丹波市青垣町で見られ、青垣いきものふれあいの里、江古花園、森地区、遠阪地区など各地域でセツブンソウまつりが開催されます。

早春に咲く可憐なセツブンソウを見に行ってみてはいかがでしょうか。



セツブンソウ

(写真は丹波市青垣町遠阪地区で撮影されたもの)



次号予告



- 丹波地域の希少動植物の紹介
- 活動報告 etc.



発行時期：平成 29 年度秋(予定)

